

- ・ライドシェアタクシーのドライバー募集
- ・国勢調査が始まります
- ・健康診断／バスツアーのお知らせ
- ・高齢者運動会のお知らせ

＼ スマホデビュー応援！ / QRコードの読み取り方

読み取り手順を参考に読み取ってみましょう！

読み取り手順 ※機種によって操作方法が異なります



- 1 カメラアプリやQRコード読み取りアプリを起動する
- 2 カメラをQRコードに向ける



- 3 表示されたアドレスを押す



(QRコードは㈱デンソーウェーブの登録商標です)



国勢調査が始まります！

回答をお願いします

1 調査員が全世帯を訪問

9月20日ごろから調査員が全世帯を訪れますので調査票を受け取ってください。

2 調査票を提出



10月1日以降、調査票を同封の封筒に入れて投函するか調査員に提出してください。インターネット回答は10月1日前から利用できます。

3 回答にご協力を！



10月16日までに調査票の提出がなかったり、内容に不備があった場合、調査員か町職員が世帯を再訪または連絡する場合があります。ぜひ回答にご協力をお願いします。



便利！インターネット回答

スマートフォンなどで利用できるインターネット回答は、紙の調査票の提出が必要なく、回答漏れを防ぐチェック機能もあり大変便利です。

役場本庁舎でも案内しますので、利用方法がわからなかった場合はぜひお越しください。

■企画財政課広報統計係

☎ 74-3004 (FAX 74-2121)

メール: kohotokei@town.toyako.hokkaido.jp



目次

- 3 洞爺湖町初代町長・初代名誉町民
長崎良夫氏が逝去
ワンポイント手話
- 4 ライドシェアタクシー ドライバー募集します！
- 6 秋の健康診断のお知らせ
- 8 第17回洞爺湖町高齢者運動会 開催します！
- 9 次代へ継ぐ 不戦の決意
- 10 まちのわだい
- 12 お知らせ
防災とやこ
心からおくやみ申し上げます
わたしのうた
- 16 さわやかだより
9月はアルツハイマー月間
- 17 読書の家から
地域おこし協力隊通信 vol.88
- 18 世界へ発信！2つのユネスコ遺産
- 19 イベントカレンダー
- 20 spotlight
財田の太鼓台をかつぐ会
東奔西走／町公式LINEを友だち追加！



今月の表紙

虻田神社例大祭が8月に行われました。宵宮祭では、奉納子ども相撲大会が行われ、集まった子どもたちが元気いっぱいの取組を見せていました。



人口と世帯の動き

	(先月比)
男	3,629人 (+2)
女	4,223人 (+11)
計	7,852人 (+13)
世帯	4,776世帯 (+22)
<7月31日現在>	

洞爺湖町初代町長・初代名誉町民

長崎良夫氏が逝去

洞 爺湖町初代町長で、初
の名譽町民の長崎良夫
氏が8月7日、ご逝去されま
した。95歳でした。

長崎さんは旧虻田町出身。
1948年に旧虻田町役場に

奉職し、総務部長、助役など
を歴任したのち、98年からの
2期8年間は町長として町政
のかじ取りを担いました。

2000年3月31日に発生
した有珠山噴火では、職員の

先頭に立って町民の避難と被
害の全容把握に尽力。町民生
活を守るべく混乱の收拾と復
旧・復興に全力を挙げました。
03年には、視察のため来町し
た天皇・皇后両陛下を被災地
に案内。噴火がもたらした被
害の甚大さを伝え、復興に向
けた気運を高めました。

旧洞爺村との合併協議でも
らつ腕を振るい、06年には洞
爺湖町の初代町長に当選しま

した。08年に行われた北海道
洞爺湖サミットでは国内外の
要人を歓待し、洞爺湖をはじ
めとした豊かな自然と町の魅
力を世界中に発信。10年3月
までの1期4年間にわたり、
新町の指揮を執りました。

これらの功績をたたえ、町
は16年の洞爺湖町表彰式で、
洞爺湖温泉観光協会会長など
を務めた朝倉英隆氏とともに
町として初となる名誉町民の
称号を贈っています。

ここに町政の発展に貢献さ
れ続けた生前の功績をあらた
めて偲び、謹んで哀悼の意を
表するとともにご冥福をお祈
りいたします。



1. 開町式に出席する長崎元町長(左
から2人目) 2. 当時の道知事に有
珠山噴火の状況を説明 3. 北海道洞
爺湖サミットで海外の要人を歓迎 4.
天皇・皇后両陛下を案内し、被災地
の視察を実現 5. 産業まつ
りで来場者と交流

1	
3	2
5	4

ワンポイント 手話

毎月、職員が今月の手話を紹介します。
第73回目は副町長八反田稔です。
■問合せ 健康福祉課福祉支援係 (☎ 76-4006)

感謝



左手の甲を上に向け、右手の手刀で左手の甲を1回
叩いて同時に頭を下げます。

ライドシェアタクシー ドライバー募集します！

■問合せ 企画財政課企画調整係（☎ 74-3004）

■ライドシェアとは？

一般のドライバーが自家用車や貸出車両を使って、有料で乗客を送迎するサービスです。

町では現在、19時以降の移動手段が不足し、飲食店などへの外出がしにくい状況となっています。また、

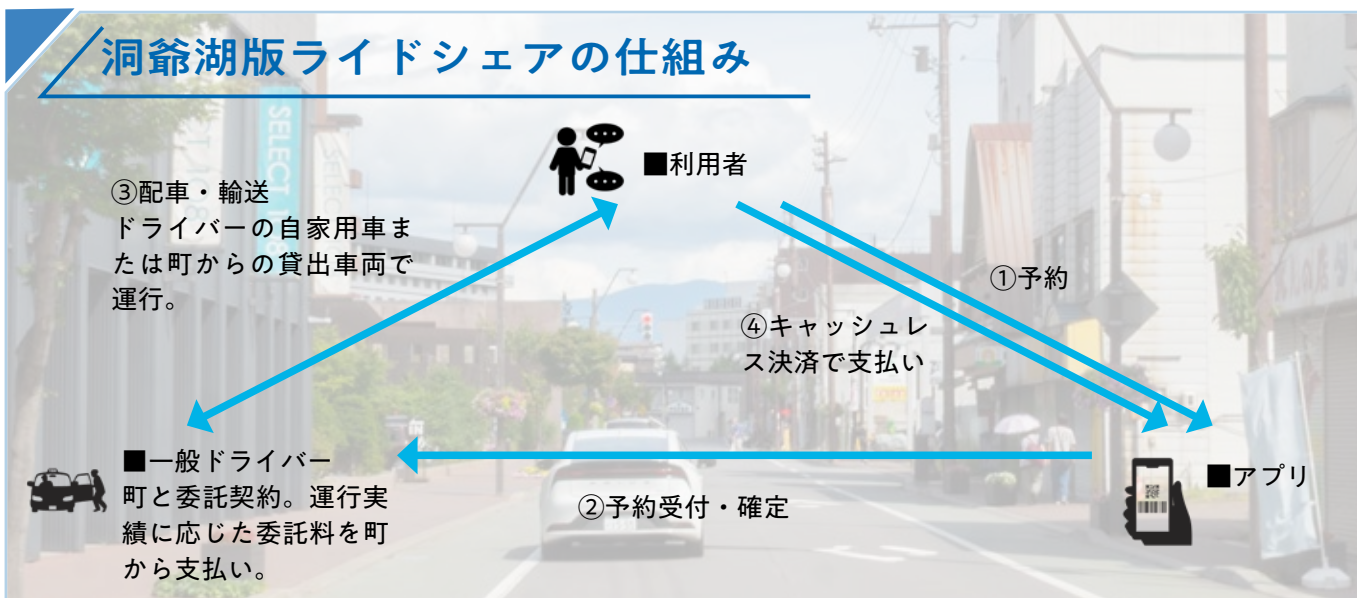
まちの交通事業者は全国状況と同様に、ドライバーの確保に苦慮しており、夜間運行の人員まで手が回らないのが現状です。

この問題を解決するため、12月よりライドシェアの仕組みを活用したタクシーを試験運行します。利用者とドライバーのトラブルを防止するため、アプリを介して予約を行い、キャッシュレス決済のみで料金の支払いを行います。詳しい利用方法などは、今後ご案内します。

町は、この試験運行にドライバーとして協力できる人を募集しています。興味がある人は、次ページの募集要領を読み、申込みフォームからご応募ください。

夜間の交通空白時間帯を地域の皆さんの力で解消し、活力を生み出していきたいと考えていますので、ご協力の程よろしくお願いいたします。

洞爺湖版ライドシェアの仕組み



ライドシェア ドライバー 応募条件



洞爺湖町と委託契約を結び、ライドシェア運行に協力していただけるドライバーを募集しています。
空いている時間でまちの移動を支える隙間バイトをしてみませんか？

応募期間は**9月30日**までです！

1. 業務内容

洞爺湖町との業務委託契約による、配車アプリを活用した、自家用車または貸出車両を用いた有償運送業務（自家用有償旅客運送）

2. 働く期間：令和7年（2025年）12月1日から令和8年（2026年）2月15日まで
働く時間：19時から24時までの任意の時間

3. ドライバー報酬（委託料）

町が用意する貸出車両で運行→運賃の5割
自家用車で運行→運賃の6割
※運賃はタクシーと同額を予定

4. 対象

- ・洞爺湖町在住または在勤の人
- ・令和7年12月1日時点で、21歳以上70歳未満の人
- ・普通自動車第一種免許または第二種免許を有する方で、免許取得後3年以上経過し、過去2年以内に免許停止処分がない人
- ・スマートフォンをお持ちの人
- ・月に2日以上、運行業務に携われる人
- ・指定の講座を指定の日時に受講し、修了することができる人
- ・心身ともに健康な人
- ・関係法令を順守し、安全運転に努められる人
- ・反社会的勢力に関係していない人

5. 運行に自家用車を使用する際の車両要件

- ・定員5人以上10人以下
- ・車検や法定点検を受けていること

- ・任意保険（対人対物無制限、同乗者への補償が3千万円以上）に加入していること
- ・ドライブレコーダー（前、後、車内）を設置していること、または設置することができること（貸与品あり）

6. お申し込みに必要な書類

- ・ドライバー登録申込書
- ・（自家用車を使用する際は）車両の車検証の写し
- ・運転免許証の写し（両面）
- ・任意保険証書の写し（保険加入者及び補償内容がわかるもの）
- ・直近3か月以内に受診した健康診断結果が分かるもの※直近で健康診断を受けられない人は、町の費用負担で受診
- ・5年分の運転記録証明書（運行開始までに提出）
- ・反社会的勢力に関係していないことの誓約書

7. 注意事項

- ・確定申告は各自で行ってください
- ・事前に勤務先に相談のうえ、応募してください
- ・運行に伴う必要な経費（燃料費、車両点検費用・整備費、スマートフォン通信料等）は、ドライバーの負担となります
- ・貸出車両を使用する方は、車両保管場所（洞爺湖町役場または洞爺湖温泉保管場所）まで各自で取りに行ってください。この際の交通費は各自の負担となります
- ・書類審査および面接による選考があります

▶応募はこちらから！
（応募段階で書類は不要です）



秋の健康診断のお知らせ

町内会場の集団健診

▶日 程 洞爺地区…11月12日(水) 虻田地区…11月13日(木)～15日(土)

▶会 場 洞爺地区…洞爺ふれ愛センター 虻田地区…健康福祉センターさわやか

▶受付時間 ①6:30～②7:00～③7:30～④8:00～⑤8:30～⑥9:00～

▶定 員 各時間13名まで

※託児サービスは受付時間⑥のみ、車がない人の送迎は受付時間⑤・⑥のみ行います。申し込みの際にお知らせください



◎年齢・健康保険の種類によって、特定検診の内容・方法が変わります！

検査の種類	対象者	内容	料金	
			無料対象	基本的な料金
特定検診	19歳以上の人 ※職場などで検診を受けている場合はそちらを優先してお受けください	医師の診察、身体測定、血圧測定、尿・血液検査、心電図・眼底検査	国保、後期高齢者医療保険、生活保護世帯の人	満19～39歳：2000円 満40～74歳：受診券が必要です ※各医療保険で自己負担額が異なります
介護予防検診	特定検診を受ける人で65歳以上の希望者	運動器検査、体組成計測定	無料	
胃がん検診	30歳以上の人	胃バリウム検査	国保、生活保護世帯の人、70歳以上の人	2000円
大腸がん検診	30歳以上の人	便潜血(検便)検査		1000円
結核肺がん検診	19歳以上の人	胸部レントゲン検査		無料(喀痰検査700円)
前立腺がん検診	50歳以上の人	血液検査		2000円
肝炎ウイルス検査	満40歳以上で1度も受けたことがない人	血液検査		500円
ピロリ菌検査	満40歳以上で1度も受けたことがない人	血液検査		1000円
エキノコックス検査 ※5年に1度の検査です	小学校3年生以上(令和2年以前に受けた人)	血液検査		無料

※国保加入者で満40歳以上の人は特定検診を受診する際に受診券が必要です(4月下旬に送付済み)

※社会保険の被扶養者で40歳以上の人は、各医療保険者が発行する受診券をお持ちいただくと、集団検診を受けることができます。お手元に受診券がない人は、加入している医療保険者へお問い合わせください

申込み
問合せ

申し込みは **10月16日(木)** まで

■問合せ先

健診の内容について…☎76-4006 受診券について…☎74-3002

■FAX 76-1877

※FAXで申し込む場合は、7ページ下部の申込書に必要事項を記入してそのまま送信してください

※電話で申し込む場合は、FAXでの申し込みと同じ内容をお知らせください



スマホでの申し込みは
左記QRコードから！

札幌検診バスツアー

北海道対がん協会札幌がん検診センターへ無料送迎バスが出ます。検診センターで実施するため、町の集団検診で実施する全ての検診を一度に受診できるほか、希望するオプション検査を受けることができます。

- ▶検診日 10月27日(月)
- ▶集合時間 6:30
- ▶集合場所 洞爺駅前(解散:洞爺駅前で15:20頃を予定)
- ▶受診会場 対がん協会札幌がん検診センター



◎基本メニュー

検査名	内容	料金
特定検診、胃・大腸・肺・前立腺がん検診、肝炎ウイルス検診、ピロリ菌検査、エキノコックス検査	対象・内容などは集団検診と同じです ※すでに個別検診や集団検診を受診・申し込みした人は受診できません	集団検診と同じ
乳がんマンモグラフィ検査	乳房のレントゲン検査(40歳以上)	2000円
乳がん超音波検査	乳房のエコー検査(40～49歳)	2000円
子宮がん頸部細胞診	子宮頸部の細胞検査・内診(20歳以上)	1500円
子宮がん体部検査	子宮体部の細胞検査(50歳以上、症状がある人のみ)	無料
子宮がん超音波検査	子宮のエコー検査(20歳以上)	500円

◎オプション検査 ※75歳以上の人は以下のオプションを無料で受けられます！(先着10人まで)

検査名	内容	料金
骨検診	X線を利用して腕の骨量を測定	2100円
肺がんヘリカルCT検査	CT撮影により肺がんの有無を調べます	11000円

※75歳以上の人はどちらも無料で受診できます

※その他オプション:腹部超音波検査、内臓脂肪測定など(詳細は下記までお問い合わせください)

申込み
問合せ

申し込みは**10月1日(水)**まで ※電話のみ

健康福祉センターさわか(☎76-4006)

※お弁当を希望する人は、申し込みの際に併せて注文してください(1食500円)

----- 集団健診 FAX 用申込書 -----

氏名	生年月日	住所	電話番号	健康保険種類	希望日	希望受付時間	希望する検診の種類	送迎
(記載例) 洞爺 太郎	S〇年 〇月〇日	栄町 58	12-3456	国保	11/12	①	特定検診・追加項目(運動器) 胃・大腸・肺・前立腺・肝炎 ピロリ菌・エキノコックス	×
							特定検診・追加項目(運動器) 胃・大腸・肺・前立腺・肝炎 ピロリ菌・エキノコックス	

※受付は先着順です。申し込み多数の場合は、別の時間でのご案内となりますのでご了承ください

※肝炎、エキノコックス、ピロリ菌検査は過去に受診歴があれば、希望されてもキャンセルとなります

洞爺湖町高齢者運動会 開催します！

▶日 時 10月20日(月) 9時30分～受付、10時～開会式、13時50分(予定)～閉会式

▶会 場 あぶた体育館

▶対 象 町内在住、おおむね65歳以上の人(応援だけでも可)

▶申込み 介護高齢課(☎74-3001)へお電話ください※老人クラブに加入している人は、老人クラブでとりまとめます

▶申込期日 10月2日(木)まで

【競技種目】

順番	種別	種目名	説明
1	団体	バケツリレー	バケツに入れたボールをバケツリレーで運び、ボールを箱に入れて、空のバケツをスタート地点までバケツリレーで戻す。3往復し、ボールを3個移し入れる。
2	団体	おそうじリレー	かっぱう着を身に着け(バトン代わり)ほうきでビーチボールを掃きながら、前方のコーンを回って戻ってリレーする。
休憩			
3	団体	大勝負リレー	前方の対戦相手とじゃんけんし、勝った場合は戻り、負けた場合は手前の机へ行き一礼(1回目)。その後2回目も負けた場合、対戦相手の後ろのコーンを回って戻る。
4	個人	体力測定	5回立ち上がり(下肢筋力)、開眼片足立ち(バランス能力)体力測定を個人で行う。
昼食・アトラクション「手を使った軽体操」			
5	団体	紅白玉入れ	各チーム、制限時間内に籠に入った玉の数を競う。各チーム2班編成で各班1回ずつの合計数で判定する。
6	全員	とうや音頭・盆踊り	全員でとうや音頭と盆踊りを踊る。

※今年度から、体力の維持増進活動や介護予防などの活動に努めてもらえるよう体力測定を行います。2つの体力測定を実施し、1位の人には賞品を用意しています

【送迎】

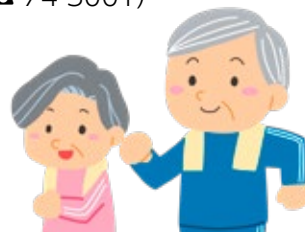
①	②	③	④
のぞみ団地前 8:45	北月浦バス停 8:50	役場本庁 9:00	岩屋バス停前 8:30
↓	↓	↓	↓
役場温泉支所 8:55	月浦集会所 9:00	青葉団地前 9:05	財田集会所前 8:35
↓	↓	↓	↓
泉、稲垣タイヤ前 9:05	コスモス団地集会所前 9:15	新青葉団地前 9:10	洞爺総合センター 8:40
↓	↓	↓	↓
虻田中学校停留所 9:10	ひまわり団地集会所前 9:20	ふれ合いセンター前 9:15	曙会館前 8:45
↓	↓	↓	↓
「A&Y」1号店駐車場前 9:15		洞爺駅前 9:20	大原ふるさと会館前 8:55
↓		↓	↓
道の駅あぶた駐車場前 9:20			香川コミュニティセンター前 9:00
↓			↓
入江バス停 9:25			成香愛郷の家前 9:05
↓			↓
			旧花和小学校前 9:10
			↓
			清水バス停 9:25
			↓
あぶた体育館			

※送迎を利用する人は、申し込みの際に必ずお知らせください。また、時間に遅れないようにお願いします
※多少、交通事情により遅れる場合がありますのでご了承ください

<その他>

- ・運動できる服装、上靴で参加してください
- ・参加賞を用意しています
- ・スポーツ傷害保険に加入しますので、期日までに必ずお申し込みください
- ・昼食はお弁当を用意しています
- ・ゴミは各自でお持ち帰りをお願いします

■問合せ 介護高齢課介護保険係(☎74-3001)





終戦から80年 町内で戦没者追悼式

第2次世界大戦の終戦から8月15日で80年を迎えました。虻田、洞爺の両地区では今年も戦没者追悼式が開かれ、戦渦の犠牲者を哀悼。虻田、洞爺中学校の中学生がそれぞれのメッセージを読み上げ、戦没者の遺族とともに非戦の決意をあらたにしました。

戦没者追悼式は、洞爺地区で7月25日、虻田地区で8月6日に行われました。木村英昭会長、鈴木孝副会長など洞爺湖町遺族会の代表が、海外で現在も止まない戦火を憂慮しながら「戦争は何も生み出しません。先人の犠牲の上に成り立つ平和を守り抜きます」と誓いました。

戦争の記憶の風化が叫ばれて久しい昨今。洞爺地区では洞爺中3年の二瓶伽桜さん、佐藤蕾雅さん、2年の橋本依里さん、虻田地区では虻田中2年の三上妃愛さん、高梨桃花さんがメッセージを読みました。「宗教や民族の壁を乗

り越えて二度と戦争を繰り返さない世界にします」と決意を述べました。

終戦から80年を迎えた8月15日には、「戦争を語り継ぐ集い」が役場で開かれました。児童が、広島平和記念公園にある「原爆の子の像」のモデルとなった佐々木慎子さんの生涯を描いた紙芝居「さだ子の願い」を見た後、存命中に折ったという千羽鶴を制作。色とりどりの折り鶴に戦争の無い世界への祈りをこめまし



PICK UP!

大記録に挑戦してまちをPR!

飲むヨーグルト販売数でギネス記録を達成!

「8時間で最も販売された飲むヨーグルト」のギネス世界記録に挑み、1万413本を販売して認定されました。

今回の挑戦は、ギネス記録の挑戦を地元のPRにつなげようと渡部順司社長が発案。サイロ展望台では、飲むヨーグルトが1日平均500本を販売する人気商品となっており、1万本を目標に掲げました。

町内外に協力を呼び掛けながらSNSでも告知に努め、当日は通常5台体制のレジを6台に増やして臨時スタッフも確保。午前9時のイベント開始から一気に販売数を伸ばし、開始から1時間足らずで認定基準となる2500本を達成すると、終了直前の17時には目標を突破しました。

渡部社長は「自店舗や洞爺湖町への誘客の新しい切り口を考えている時にひらめきました。ひっきりなしに町内外の知り合いが来てくれて感謝しています」と喜びを語っていました。

サイロ展望台を運営するマルナカ総業が8月9日、



大勢が訪れた飲むヨーグルトの販売コーナー



認定証を手にする渡部社長(右)

7/11

飲酒を事故の原因としないために 飲酒運転根絶を呼び掛け

洞爺湖町交通安全町民運動推進委員会が、町内の飲食店を訪れて飲酒運転対策の防止に協力を呼び掛けました。

北海道飲酒運転根絶条例の施行から10年の節目に当たる今年、全道で飲酒運転根絶に向けた取組が強化されています。町内ではこの日、委員会のメンバー10人が虻田地区の本町、洞爺湖温泉地区の飲食店34軒を対象に飲酒運転対策を訴えるチラシやポケットティッシュなどを配布しました。



飲酒運転の防止に協力を呼び掛ける参加者

7/11

安心して暮らせる地域を考えよう 地域包括ケア会議

自治会員や民生委員、医療・介護関係者などが地域づくりを話し合う地域包括ケア会議が行われました。町が来年度から始める「重層的支援体制整備事業」に先駆け、地域課題を整理するために13年ぶりに地域交流会として開催しました。

10年後の人口推計などのデータを参考にしながら将来的な地域課題を議論。参加者は、今後ますます進行する少子・高齢化などを念頭に必要な支援について意見を交わしていました。



地域づくりについて話し合う参加者

7/25

北海道の初を満喫 三豊市の小学生来町

町と姉妹都市提携を結んでいる香川県三豊市から小学生12人が来町しました。役場で行われた歓迎式では、児童が町でやりたいことを発表し「湖でバナナボートで遊びたいです」などと話しました。翌日からは、洞爺夏まつりで三豊市から贈られたちょうさ（太鼓台）を見学したり、洞爺湖でのカヌー体験や町内の児童との交流などを通じて3泊4日の旅を満喫。友好都市の交流を深めました。



洞爺湖町でやりたいことを話す三豊市の児童

7/16

箱根の「姉妹」と交流へ 中学生使節団結団式

町の姉妹都市・神奈川県箱根町を訪問する中学生使節団の結団式が行われました。訪町するのは虻田、洞爺の両中学校の生徒各3人。虻田中3年の遠藤紗綺さんが代表してあいさつ文を読み上げ、箱根町中学生使節団とのかけがえのない思い出をつくり、両町の交流を支える決意を語りました。下道町長から箱根町の勝俣浩行町長に送る親書を預かり、交流の成功を誓いました。



洞爺湖町中学生使節団

8/1

洞爺湖を原点にした陶芸を披露 道川省三さん特別展開催

洞爺湖町出身で、世界的に活躍する陶芸家道川省三さんの特別展「THE I N B E T W E E N」が洞爺湖芸術館で始まりました。館内には、有珠山や洞爺湖などの自然から着想を得たという作品を展示。初日は道川さんが来館者を案内し、各作品や作陶について解説しました。実際にろくろを使って制作する様子も披露し、陶芸の魅力を伝えました。特別展は9月23日まで行われます。



作品について解説する道川さん

7/26

大舞台で球児躍動 洞爺湖 L S 東日本3位

洞爺湖町内の中学生硬式野球チーム「洞爺湖リトルシニア」（若松敦治監督）が、8月に長野県で開かれた第14回東日本選抜野球大会に出場し、3位入賞しました。初戦で対戦した長野南（信越）を8―4で下すと、次戦の羽村（関東）には15―0で大勝。岡谷（信越）との準決勝は、0―5で迎えた五回に1点差まで詰め寄る粘りを見せましたが惜しくも一歩及ばず。初出場の大会ながら大健闘を見せました。



東日本3位入賞を決めた洞爺湖リトルシニア

お知らせ information

暮らし



国民年金から

納期までに納めましょう

令和7年4月分から令和8年3月分までの国民年金保険料は、月額1万7510円です。

保険料は、日本年金機構から送付される納付書により、金融機関・郵便局・コンビニで納めることができます。また、クレジットカードによる納付や便利でお得な口座振替もあります。

国民年金保険料の納期は翌月末で、2年経過すると時効

により納められなくなりますのでご注意ください。

▼「予約相談」をご利用ください

日本年金機構では、全国の年金事務所での年金相談の予約を実施しています。予約希望日の1か月前から前日まで受け付けていますので、基礎年金番号がわかる年金手帳や年金証明書を留意して「予約受付専用電話（☎0570-0514890）」へお申し込みください。また、年金の請求に関する手続きについてはインターネットからの予約が可能です。

■問合せ 室蘭年金事務所

お客様相談室（☎0143-2415061）／住民税務課住民戸籍年金係（☎74-3002）

絵本の玉手箱

フリーマーケットの開催

掘り出し物がたくさん並びます。子供服（80〜100）・スタイ・ベビー用品・婦人服（未使用）・スヌード・手作りバッグ・パッチワーク・レトロ食器・手作り小物・腕抜き・コースター・ティッシュ

カバー・家庭用品・食器・トレイ・エプソンインクなど

▼日時 9月13日（土）10時〜15時

▼場所 旧カネムラ菓子舗

■問合せ 絵本の玉手箱 佐藤（☎76-2487）

蛇田小学校
地域参観日のお知らせ

地域の皆さまに、子どもたちが生き生きと学習する姿をご覧いただきたく、ご案内します。お誘いあわせの上、お気軽にお越しください。

▼日時 9月20日（土）9時〜9時45分

▼場所 蛇田小学校各教室

▼持ち物 上履き（スリッパなど）をご持参ください

■問合せ 蛇田小学校（☎76-2015）

洞爺湖町20周年記念
小学生絵画展

本年度末で迎える町村合併20周年を記念し、町内の小学生が未来の洞爺湖町や好きなことなどをテーマに描いた絵画238点の展示を行います。

す。

▼日時・会場

9月30日（火）〜10月6日（月）

・役場町民ロビー（蛇田小作品）

・洞爺総合センターロビー（洞爺湖温泉小、とうや小作品）

10月8日（水）〜14日（火）

・役場町民ロビー（洞爺湖温泉小、とうや小作品）

・洞爺総合センターロビー（蛇田小作品）

※土日・祝日は閉庁

■問合せ 企画財政課広報統計係（☎74-3004）

秋の町内一斉清掃を実施します

下記の日程で町内一斉清掃を行います。道路わきに捨てられた「空き缶・紙くず」などのゴミを拾って、私たちの手で美しいまちを守りましょう。皆さんのご協力をお願いします。

▶日時 9月28日（日）7時〜

※集めたゴミは、ゴミステーション前に集めてください（一般家庭のゴミと明確に区別してください）

※各自治会に指定ゴミ袋（透明のゴミ袋）を配布します

※集められたゴミの回収は8時から行います

一般家庭のゴミ・庭の枯れ草・剪定枝、道路の土砂などは、町内一斉清掃では収集を行いませんのでご留意ください



■問合せ 生活環境課（☎74-3006）

あなたの悩みに
コタエを出します

面談
電話

相談予約
ダイヤル

（気軽に）
電話で相談

完全無料

0143-47-8373

平日 10:00〜16:00 (12:00〜13:00を除く)

ハロー弁護士相談 月〜金曜日 10:00〜16:00 (祝日・年末年始は除く)

011-281-8686

1回15分
相談無料

※掲載の時間や相談方法等は予告なく変更する場合がございます。

札幌弁護士会 むろらん法律相談センター

募 集

令和8年度「赤い羽根共 同募金助成金」の募集

共同募金委員会では、地域福祉活動を目的とする様々な活動に必要な費用を助成しています。令和7年度に町民の皆さまから寄せられた募金が洞爺湖町共同募金委員会を通じて、令和8年度助成金として、町内の地域福祉活動へ助成されます。

▼助成対象団体

洞爺湖町内で運営主体が明らかで「非営利・独立・公開」の原則を満たし、住民の福祉向上の効果が認められる地域福祉活動を行う団体

▼申請方法

10月1日～11月28日までに団体の翌年度の事業計画、収支予算書（見込み）を添えて専用の要望書にて申し込みください

※要望書については共同募金委員会事務局までお問い合わせください

■問合せ 洞爺湖町共同募金

委員会※社会福祉協議会内
(☎76-4363)

はつらつ学習！脳の健康教室 令和7年度後期募集！

10月からの開講に向けて、70歳以上の町民の方を対象に若干名の空きがあるため、追加募集します。この学習は、脳の健康の維持とともに社会参加の推進を目的に、公文学習療法センターの教材を使用して行います。週に1度の教室と毎日の自宅学習が可能な方が対象となります。

▼内 容

教室では、読み書き・計算・すうじ盤の3種類を教室サポーターと対面で行います

▼開催日

10月～令和8年3月まで（6か月間）毎週木曜日

▼会 場

アイヌ民族共生拠点施設「ウトウラノ」

▼参加費

月額500円

▼定 員

16人※先着順。最小開催人数4人

▼申込方法

電話にて住所・氏名・生年月日・電話番号・送迎希望の有無などをお知らせください

■問合せ・申込み 洞爺湖町
社会福祉協議会（☎76-4363）

「在宅医療・介護の実際 &人生会議（ACP）」

▼日 時 9月20日（土）受付12時30分、開演13時～15時（予定）

▼場 所

だて歴史の杜カルチャーセンター講堂

▼参加費

無料

▼プログラム

1. 挨拶（ひじり在宅クリニック院長岡本拓也）
2. 先代の看取りと学び（浄土真宗本願寺派有珠山紋鑑寺住職奥田正弘）
3. 人生会議ってどんな会議？ーもしもの話をもっと身近にー（ひじり在宅クリニック看護師伊藤みちる）

■問合せ

伊達市在宅医療・介護連携支援センター（☎21-5309担当：沼田）

外来植物駆除のボランティア募集

豊かな自然に恵まれた洞爺湖・中島で生態系被害防止外

健康に関するイベント

健康づくりウォーキング会 行楽弁当ウォーク

- ▶日 時 10月7日（火）9時30分～12時30分
- ▶場 所 健康福祉センターさわか
- ▶内 容 お弁当作り（調理実習）、ウォーキング（さわか～高砂貝塚公園内の約2km）
- ▶持ち物 エプロン、髪をおおう三角巾、ふきん（2～3枚）、飲み物、タオル
- ▶参加費 300円（お弁当代として）
- ▶申込み 10月1日（水）までに健康福祉課へ電話またはQRコードよりお申し込みください
- 問合せ 健康福祉課（☎76-4006）



お仕事体験フェスタ in とうやこ

- ▶日 時 10月19日（日）10時～12時30分
- ▶場 所 洞爺湖文化センター
- ▶対 象 小学生・中学生・高校生とその保護者
- ▶参加費 無料
- ▶申込み 虻田・洞爺地区の送迎あり。送迎希望者は電話またはQRコードよりお申し込みください
- 問合せ 健康福祉課（☎76-4006）



来種に指定されているアメリカオニアザミが繁殖しています。外来種駆除に協力していただけるボランティアを募集します。

▼日時 9月23日(火) 8時45分～12時30分

▼集合場所 洞爺湖遊覧船駅前棧橋(8時45分集合)

▼募集人員 20人

▼応募締切 9月17日(水)

■問合せ・申込み 観光振興課(☎75-4440)

※詳細は下記QRコードから



自衛官募集

▼募集種目 ①予備自衛官補

②自衛隊奨学生③防衛医科大学校医学科学生④防衛医科大学校看護学科学生⑤キャリア採用幹部⑥一般幹部候補生⑦幹部候補曹

※⑥⑦は第3回のため、第2回までに採用予定数を採用した場合実施しない場合があります

▼資格 ①【一般】18歳以上52歳未満【技能】18歳以上で

国家免許資格等を有する人②大学(短期大学及び大学院を含む)、高専、専門学校等の学校において、理学、工学、文学(語学)または法学を専攻しており、正規の過程を修了すべき年の4月1日現在で26歳未満(大学院在学者は28歳未満)③④18歳以上21歳未満【高卒者(見込含)】または高専3年次修了者(見込含)⑤大卒以上で定められた学部・専攻学科を卒業、学位を授与された人⑥【大卒程度】22歳以上26歳未満で修士課程修了者等【院卒者試験】20歳以上28歳未満で修士課程修了者等⑦20歳以上33歳未満

▼受付期間 ①9月11日(木)まで②⑤10月10日(金)まで③10月8日(水)まで④10月3日(金)まで⑥⑦9月26日(金)まで

▼試験日 ①9月13日(土)・9月29日(月)②11月8日(土)・9月18日(土)③10月25日(土)④10月18日(土)⑤【陸上】10月31日(金)【航空】11月4日(火)・6日(木)⑥⑦10月11日(土)

▼会場 洞爺湖町役場303会議室

【洞爺地区】
▼日時 9月29日(月) 13時～15時
▼会場 洞爺総合センター会議室
■問合せ 住民税務課(☎74-3002)

相談

特設行政相談開設のご案内

9月、10月の2か月間を「行政相談月間」として、地区ごとに特設行政相談窓口を開設します。

行政相談員は役所と皆さんのパイプ役です。皆さんからの年金、道路、河川、窓口サービスの苦情、要望、意見などを聞いて改善を図ります。相談は無料で秘密は守られます。

【虹田地区】

▼日時 9月22日(月) 13時～15時

▼会場 洞爺湖町役場303会議室

【洞爺地区】

▼日時 9月29日(月) 13時～15時

▼会場 洞爺総合センター会議室

■問合せ 住民税務課(☎74-3002)

防災とうやこ

No.54 防災学習してみませんか？

総務課自治防災室では、自治会や自主防災組織、サークルなどの各種団体を対象に防災学習会を実施しています。

有珠山噴火をはじめとする自然災害のこと、ハザードマップや家庭での防災備蓄のことなど、「災害への備え」の説明をするほか、みなさんの要望に応じて、避難所資材の体験や実際の備蓄食料の調理体験なども行えます。

も行えます。

学習会に参加された方からは、7月30日の津波警報に伴う避難の際に、勉強会で学習したことが役に立ったという声もいただいています。

団体やサークルなど少人数でも、短時間でも開催可能です。休日や夜間なども柔軟に対応しますので、ご希望があれば総務課自治防災室に連絡ください。

【学習会の内容例】

- ・噴火、地震、津波など想定される自然災害
- ・ハザードマップの使い方や避難
- ・家庭での災害の備え(防災備蓄やグッズ)
- ・段ボールベッドやパーテーションの組立、設置
- ・備蓄食料の調理体験、試食

▼段ボールベッド



▼パーテーション



心からおくやみ 申し上げます

故尾崎美佐子さん

■7月1日死去■88歳■遺族は川上由起子さん■虻6区

故毛利民子さん

■7月16日死去■92歳■遺族は後藤町子さん■介護医療院なのはな

故村井昭一さん

■7月17日死去■82歳■遺族は貴祢子さん■虻6区

故阿部セツ子さん

■7月20日死去■94歳■遺族は誠さん■入1区

故岡部典子さん

■7月26日死去■72歳■遺族はあや子さん■入4区

故京谷フミさん

■7月26日死去■92歳■遺族は利一さん■入3区

故吉岡信夫さん

■8月1日死去■70歳■遺族は隆子さん■虻5区

故長谷川エミ子さん

■8月3日死去■92歳■遺族は佐々木浩治さん■泉区

故山田一子さん

■8月4日死去■82歳■遺族は晃さん■入1区

故富山峰子さん

■8月7日死去■91歳■遺族は鑛一さん■温5区

故長崎良夫さん

■8月7日死去■95歳■遺族は千代子さん■青1区

故妻木征男さん

■8月11日死去■84歳■遺族は成田美智代さん■虻4区

7月20日から8月19日届出分

広報紙への掲載は申請手続きが必要です。

無料法律相談会開催

法律事務所

■問合せ 住民税務課住民・戸籍年金係 (☎74-3002)

金銭、相続、夫婦間、交通事故、消費者問題のトラブルなどの相談に応じます。必ず2日前の17時までに事前予約してください。定員(3人)になり次第、締め切ります。

「行政に関わるくらしの無料相談会」開催

相続手続、契約手続、遺言書や官公署に提出する書類の作成などの相談に応じます。

▼日時 ①10月2日(木)②10月16日(木)13時30分～15時

▼場所 ①観光情報センター②洞爺湖町役場

▼担当 ①増川拓弁護士(北海道みらい法律事務所)②林正樹弁護士(伊達噴火湾法

務所)

働きたい人のための出張相談会

働きたい人を応援する無料出張相談会を開催します。むろらん地域若者サポートステーションは、働きたい人の就労自立支援施設です。その他、就労相談も歓迎です。

▼日時 10月9日(木)13時30分～15時30分

▼場所 ハローワーク伊達

▼対象 15歳から49歳の人・家族

▼内容 就労相談・就労体験ほか

■問合せ むろらん地域若者サポートステーション(☎0143-5016186)

寄付



善意のご寄付ありがとうございます。

●社会福祉協議会

△寄付物品▽

▽笠井寛子さん(虻2区)

▽大友靖子さん(虻8区)

▽竹田幸子さん(温1区)

▽北野由美子さん(温2区)

▽坂井千枝さん(温3区)

▽亀田信子さん(温1区)



強がりもとんと弱まり晩夏光
佐藤美風

入院の身なれど喜雨を喜べり
長曽我部弓子

枕辺の祭りの法被に思ひみる
亀倉千鶴子

秋澄めり羊蹄山の影まばゆくて
川上智恵

わたしのうた
あふた俳句会 8月定例会



▽デイセンターいちばんぼし
▽洞爺湖町商工会
▽ヤスコ美容室

9月はアルツハイマー月間

「あなたの地域で 認知症とともに いきいきと暮らす」

洞爺湖町の高齢化率は43.3%（R7年3月）と高く、認知症が主な原因で介護を必要とする人も全国と比べて多く、誰でもなる可能性のある病気です。

2024年1月に施行された「共生社会の実現を推進するための認知症基本法（認知症基本法）」は、認知症の人が尊厳を持ち、希望をもって暮らせる社会の実現を目指すための法律です。

認知症になっても、地域や社会とのつながりを持ちながら、これまでどおりの生活をしている人が多くいます。認知症になってからも、個人としてできること・やりたいことがあり、認知症の人を含めた私たち一人ひとりがその個性と能力を十分に発揮しながら、ともに支えあって生きることが重要です。認知症の人を特別視するのではなく、同じ一人の人として、これまでと変わらず、でも少しの配慮をもって共生社会の実現に向けて進んでいきましょう。



認知機能の低下を 予防しよう！

1 週3日以上運動をしましょう

ウォーキングやダンス、腹筋、スクワットなどの複数の運動を取り入れることでより認知機能低下の予防になります。

2 3食バランスの良い食事を摂りましょう

食事は五感を刺激し、心と体の栄養になります。近年では、腸と脳は互いに関連しあうことがわかってきており、日々の食事は代謝や免疫、内分泌、神経系を介して、脳の構造やその機能に深く関わっています。

3 趣味の活動や地域の集まりの場などに参加して 外出する機会をもちましょう

洞爺湖町の相談窓口

地域包括支援センターでは、認知症に関する相談や認知症について正しい知識や対応を知るための認知症サポーター養成講座などを行っていますので、ご相談ください。



問合せ 地域包括支援センター (☎ 76-4822)



はっぴょう会への道

山本悦子

ひなこは学校のはっぴょう会で
行うげきで、セリフの多い役にな
ってしまいました。練習もうまく
いかず役を変えてもらおうか迷
いましたが、もともとやりたい役
ではないのは、自分だけではない
と知り… (あぶた読書の家所蔵)

読書の家から

あぶた読書の家 (☎ 76-2100)

〔時間〕 10時～16時30分 〔休館日〕 木曜日、祝日

みずうみ読書の家 (☎ 76-2100〈あぶた読書の家〉)

〔時間〕 9時～17時 〔休館日〕 木曜日、祝日

洞爺総合センター図書室 (☎ 82-5111)

〔時間〕 9時～16時30分 〔休館日〕 なし

新刊案内

■あぶた読書の家

△一般▽カフネ (阿部

暁子)▽花のたましい (朱川

湊人)▽みつばの郵便屋さん

階下の君は (小野寺史宜)▽

少年とクスノキ (東野圭吾)

▽真実の幻影 (堂場瞬一)▽

往来絵巻 貸本屋おせん (高

瀬乃一)▽ニンジャ公安外事・

倉島警部補 (今野敏)▽パズ

ルと天気 (伊坂幸太郎)▽ぼ

くは刑事です (小野寺史宜)

△児童書▽▽キケンからキ

ミをまもる!山あそびのやく

そく (佐藤繁一)▽ゆるゆる

生きた化石図鑑 (加藤太一)

▽トノサマガエルの家さがし

(muu)▽わかつたさんの

チョコレート (寺村輝夫)▽

おにぎりぱく! (はらぺこ

めがね)▽うたものがたり (い

まむらあしこ)▽りょこう (麻

生知子)▽どきどきかくれ

んぼ (竹下文子)▽しぱおと

さがそう!だいすきのりもの

(カワダクニコ)▽ちがいがいさ

がしのへや (shimizu)

▽グッスリホテルへようこそ

- 絵本の玉手箱 9月のおはなし会
- 日時 ①9月15日(月)10時～11時30分②9月19日(金)14時30分～15時30分
- 場所 ①あぶた母と子の館②あぶた読書の家
- キッズタイム
- 日時 9月20日(土)10時～11時30分
- 場所 あぶた母と子の館
- 対象 乳幼児および保護者
- 問合せ 佐藤 (☎ 76-2487)
- ピノキオの会読み聞かせ
- 日時 9月18日(木)14時10分～14時40分
- 場所 虻田小学校図書室
- 問合せ 松本 (☎ 76-2613)

(あさくらまや)おっかけに
んじゃ (大串ゆうじ)

■洞爺総合センター図書室

△一般▽▽蛭たちの祈り

(町田そのこ)▽あの夏のキ

ミを探して (汐見夏衛)▽チョコ

レート・ピース (青山美智

子)▽情熱 (桜木柴乃)

△児童書▽▽たった2℃で:

ー地球の気温上昇がもたらす

環境災害 (チョンジンギョン)

▽ぴかぴかへんしん!おぼけ

ちゃん (ひらぎみつえ)▽もた

いないばあさんのおばあちゃん

(真珠まりこ)▽潜水船で

もぐってみたら?海底11,

000メートルのたんけん

地域おこし協力隊



通信

vol.88

今月の
リポーター
亀田昇吾さん



前

回の記事では、今後
より顕在化する可能
性が高い「洞爺湖町民が暮
らしにくくなる」という問
題について簡単に整理しま
した。今回はその問題が中
長期的にどのような影響を
もたらすかについて書いて
みようと思います。

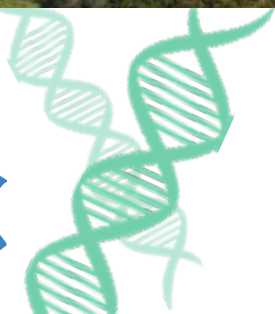
令和6年度、洞爺湖町の
町内宿泊客数は6万588
1人泊、平均消費単価は
7万114円で年間観光消
費総額は約453億円にの
ぼります。しかし、町民が
暮らしにくさを感じて転出
が進むと、空家や耕作放棄
地が増加し、地域文化を支
える人手も減少していきま
す。結果として、地域の手
入れが行き届かず、田園風
景や街並みの味わいが失わ
れるだけでなく、夏祭りな
どの伝統的な祭事が縮小や

中止を余儀なくされます。
これにより、観光客の滞在
動機を支えてきた「透き通っ
た湖面に映える四季の風景」
や「地域住民が織りなすおも
てなし体験」が薄れ、訪問客
一人当たりの消費が減少し
ていきます。仮に5%減少
すると、宿泊客だけで約22・
6億円の売上が失われます。
さらに、日帰り客を含めた
全体では30億円規模の損失
が見込まれます。また、住
民減少に伴う税収減がイン
フラ更新投資の足かせとな
り、劣化した道路や公衆ト
イレ、観光案内所の設備不
備が「安全・快適な観光地」と
いう評価を損ないます。
町民が安心して暮らせる
ように洞爺湖町の経済価値
が地域に還元(再投資)され
ることは、持続可能な観光
地経営には不可欠なのです。



■問合せ 世界ジオパーク・縄文世界遺産推進室 (☎ 82-3663)

骨に残されたDNAから 縄文人の記憶を読み解く



入江・高砂貝塚では、縄文時代のお墓が多数見つかっており、多くの埋葬人骨も確認されています。縄文人骨の研究は長年、骨の形、特に頭蓋骨の形を調べる「形質学的研究」が中心でした。

近年、何千年も前の縄文人骨にもDNAが残っていることがわかり、その解析によって縄文人の実像がより鮮明に浮かび上がってきました。

DNAからは、肌の色やアルコール耐性、病気の傾向など、当時の人々の身体的特徴を推定することができます。また、地域ごとの遺伝的な違いからその系譜も見えてきました。



高砂貝塚で見つかったお墓(復元)



高砂貝塚の埋葬人骨

こうした最先端のDNA研究について、9月20日(土)に開催される「第15回とうや湖縄文まつり」縄文講演会で、山梨大学の安達登教授にご講演いただきます。安達先生は、現代の法医学に日々携わる一方、先史時代の古人骨を対象に、DNA解析を通じて日本人の起源や系統を探る研究に取り組まれています。

講演会では『DNAからみた北海道の縄文人』と題して、北海道の縄文人についてDNA解析から何がわかってきたのかをお話しいただきます。骨に残された縄文人の物語に、ぜひ耳を傾けてみませんか？

第15回 とうや湖縄文まつり開催！

今年の縄文まつりは9月に開催！さわやかな秋風に吹かれて、縄文の魅力に触れてみませんか？皆さまのお越しをお待ちしています！

1日目 縄文講演会『DNAからみた北海道の縄文人』

- ▶日時 9月20日(土) 13:30～15:30
- ▶会場 入江・高砂貝塚館
- ▶講師 安達登氏(山梨大学教授)

2日目 本祭り

- ▶日時 9月21日(日) 10:00～14:00
- ▶会場 入江貝塚公園
- ▶内容 火起こし体験・勾玉づくり・鹿角クラフトほか



イベントカレンダー

イベントカレンダーの見方 時 時間 所 場所 詳 詳細

9月16日(火)	脳トレサロン 時 10:00～11:30 所 洞爺ふれ愛センター(☎76-4363 <社会福祉協議会>)
17日(水)	結核・肺がん検診 所 虻田地区(☎76-4006 <健康福祉センターさわやか>)
18日(木)	脳健康教室 時 9:45～15:00 所 ウトゥラノ(☎76-4363 <社会福祉協議会>) 結核・肺がん検診 所 洞爺地区(☎76-4006 <健康福祉センターさわやか>)
19日(金)	保育所開放 時 10:00～11:30 所 入江保育所(☎76-4317) あぶた麻雀サロン 時 13:30～16:30 所 駅交流センター2階(☎76-4363 <社会福祉協議会>)
20日(土)	行政に関わるくらしの無料相談会 詳 p 15
25日(木)	フロアカーリング交流会 詳 ピックアップイベント
26日(金)	保育所開放 時 10:00～11:30 所 本町保育所(☎76-2673) 「ひじり在宅クリニック」健康教室 時 11:00～11:45 所 ひじり在宅クリニック(☎76-4838) とうや麻雀サロン 時 13:30～16:30 所 洞爺ふれ愛センター(☎76-4363 <社会福祉協議会>)
9月29日(月)～10月1日(水)	脳ドック検診 所 洞爺湖文化センター(☎76-4006 <健康福祉センターさわやか>)
10月2日(木)	無料法律相談会 詳 p 15
3日(金)	保育所開放 時 10:00～11:30 所 桜ヶ丘保育所(☎75-2088) あぶた麻雀サロン 時 13:30～16:30 所 駅交流センター2階(☎76-4363 <社会福祉協議会>)
4日(土)	口腔がん検診 時 14:00～16:30 所 健康福祉センターさわやか(☎76-4006)
5日(日)	アイヌ文様針刺しを作ろう！ 詳 ピックアップイベント
6日(月)～8日(水)	脳ドック検診 所 洞爺湖文化センター(☎76-4006 <健康福祉センターさわやか>) 子育て教室「キラキラティタイム」 時 10:00～11:30 所 洞爺ふれ愛センター(☎76-2008 <子育て支援センター>)
7日(火)	令和7年度 美術見学会 詳 ピックアップイベント
8日(水)	げんきクラブ 時 12:00～15:30 所 ウトゥラノ(☎76-4006 <健康福祉センターさわやか>)
9日(木)	脳健康教室 時 9:45～15:00 所 ウトゥラノ(☎76-4363 <社会福祉協議会>) げんきクラブ 時 13:30～15:00 所 洞爺ふれ愛センター(☎76-4006 <健康福祉センターさわやか>)
10日(金)	保育所開放 時 10:00～11:30 所 洞爺保育所(☎82-5559)

10日(金)	とうや麻雀サロン 時 13:30～16:30 所 洞爺ふれ愛センター(☎76-4363 <社会福祉協議会>)
14日(火)	コグニの集い 時 10:00～11:30 所 駅交流センター2階(☎76-4363 <社会福祉協議会>)
15日(水)	乳児健診・5歳児健診 時 14:00～ 所 健康福祉センターさわやか(☎76-4006)
16日(木)	無料法律相談会 詳 p 15
18日(土)	行政に関わるくらしの無料相談会 詳 p 15
19日(日)、20日(月)	アイヌ文様針刺しを作ろう！ 詳 ピックアップイベント

>> ピックアップイベント

洞爺湖芸術館からのお知らせ

《開館時間》9:00～17:00月曜休館

※受付は16:30まで、月曜が祝祭日の場合は翌日休館

令和7年度 美術見学会

北海道立近代美術館コレクション展『1945-2025 美術は何を記憶しているか』、三岸好太郎美術館の見学に行きます。※昼食は各自

■日 程 10月7日(火)

往路…8:00洞爺湖町役場→8:15洞爺湖文化センター→8:35洞爺総合センター→10:30北海道立近代美術館
復路…14:30北海道立近代美術館→17:00洞爺総合センター→17:15洞爺湖文化センター→17:25洞爺湖町役場

■定 員 40人※先着順

■参加料 1人2000円(入館料、バス代含む)当日現金で集めます

■申込み 9月17日(水)9:30～電話受付(☎87-2525)
※本人もしくはご家族からの申込みのみ受け付けます。名前、連絡先、往路バス乗車場所をお伝えください

■問合せ 洞爺湖芸術館(☎87-2525)
WEB <http://www.geijutukan.net/>

アイヌ文様針刺しを作ろう！

申込みは9月24日(水)までです！

■日 時 10月5日(日)、19日(日)、20日(月)9:30～15:30

■場 所 洞爺湖アイヌ民族共生拠点施設「ウトゥラノ」

■定 員 各回14人まで(応募多数の場合は抽選)

■参加料 無料

■申込み 電話または右のQRコード

■問合せ ウトゥラノ(☎76-2794)



フロアカーリング交流会

初めての人でも気軽に楽しんでみてください。多数のご参加をお待ちしています。

■日 時 9月25日(木)9:30～11:30※集合9:15

■場 所 母と子の館(体育館)

■チーム 当日集まった参加者で作ります。チーム(4～5人)での申込みも可能です

■参加料 300円

■持ち物 タオル、上靴、飲み物など

■申込み 9月20日(土)まで

■問合せ ウィメンズネットワーク 洞爺湖服部(☎76-4271)、皆川(☎76-2697)、森(☎76-3038)



Spotlight

スポットライト

財田の太鼓台をかつぐ会

宵 闇迫る夏の洞爺で、法被姿の男たちを一目見ようと思ちの人々が外へと繰り出していました。洞爺夏まつりの夜、男たちの肩で揺れる巨大な山車「ちょうさ」の名は洞爺壱番太鼓台。沿道に詰めかけた人々の前で停まると、前方の担ぎ手が丸太のよ

うな担ぎ棒を持ち上げ、後方の担ぎ手は肩に沈み込んでくる棒の痛みをこらえながら次の瞬間には持ち上げます。互いに歯を食いしばっては前後に激しく揺らし、太鼓台に縫いこまれた金の龍や銀糸の房が舞うさまは昼間の熱気が冷めやらない夏の夜道によく映えていました。

ちょうさと呼ばれる太鼓台は西日本を中心とした夏の風物詩となっています。150年以上前に始まったとされる香川県では県内各地で多彩なちょうさが見られ、現在は三豊市に統合された友好都市・財田町でも同様でした。

友好提携で結ばれた洞爺村を財田町入樋地区太鼓台の一行が訪れた2001年、洞爺夏まつりでちょうさが披露されました。翌年には、同町が洞爺村へのちょうさの寄贈を打診。6月に来村した町の助役は寄贈の目的を語り、町村合併で「財田町」の名前と、伝統が消えることが危惧されていると訴えました。「姉妹町村に歴史を残したい」、「民

間レベルの交流を長く続けていきたい」。ちょうさには財田町の郷土愛が込められていました。

両町村は寄贈に合意し、03年7月の洞爺夏まつりに合わせた初披露が決定。村民の前を練り歩く洞爺壱番太鼓台の豪壮な姿には、遠く離れた財田町から受け継がれた文化が確かに息づいていました。

04年7月には、財田の太鼓台をかつぐ会が発足。洞爺村は洞爺湖町、財田町は三豊市へ合併されても交流は続き、現在は20歳の若手から87歳までの約70人が支えています。堀家潔会長は「これだけの数の人が盛り上げてくれていることを一番見てほしいです」と語ります。

洞爺夏まつりの終盤。台車を外して担ぎ手の力だけでちょうさを持ち上げ、祭りを締めることが伝統となっています。この時ばかりはかつぐ会だけでなく、見物客もちょうさの下へ。大勢の腕に支えられて、今年もちょうさは伝統を積み重ねました。

東奔西走

今号の表紙を飾ったのは虻田神社例大祭の子ども相撲。惜しくも土俵際を守れず悔しそうな顔を浮かべる力士もいましたが、全力勝負に大きな声援が送られていました。貴重な夏の思い出になったことと思います。(D.Y)
そろそろ涼しくなるかと思いきや、まだ気温が高い日が続く中行われた北海道トライアスロン。今年も天候に恵まれ、きれいな洞爺湖や羊蹄山を見ることができました。選手の皆さんも終始笑顔で、大会を楽しまれた様子でした。(Y.A)

町公式LINEを友だち追加！

イベントや防災など様々な情報に加え、フルカラー版広報紙もご覧いただけます！

